

函館工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	スポーツ科学Ⅴ		
科目基礎情報								
科目番号		0126		科目区分		一般 / 選択		
授業形態		授業		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科		社会基盤工学科		対象学年		5		
開設期		前期		週時間数		前期:2		
教科書/教材								
担当教員		浦田 清						
到達目標								
競技としての羽球の基本技術に加えて、ルール、戦術等の知識を理解し、試合で応用できるようになる。								
ルーブリック								
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1		授業で説明した羽球の知識、技術が8割以上理解実践できる。		授業で説明した羽球の知識、技術が6割以上理解実践できる。		授業で説明した羽球の知識、技術が6割も理解実践できない。		
学科の到達目標項目との関係								
函館高専教育目標 A								
教育方法等								
概要		これまでの授業から羽球をとりあげ、競技するためのルールや戦術の知識を講義し、試合で応用できるように練習する。 授業内容が公知の情報のみに限定する。						
授業の進め方・方法		上記内容を14時間で学習する。 出欠・見学・授業態度60%、実技30%、課題10%で評価する。 また、次に該当するような授業態度、熱心に取り組まない、授業ルールを守らない、他人に迷惑をかける、集団行動を乱す等があった場合は程度によって減点する。						
注意点		授業態度に問題がある場合は減点の対象とする。 1回の授業は90分の内容となっている。 本科目は学修単位（1単位）の授業であるため、履修時間は授業時間15時間と授業時間以外の学修（予習・復習、課題・テスト等のための学修）を併せて45時間である。 自学自習の成果は「科目別の評価方法」によって評価する。						
授業の属性・履修上の区分								
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業		
授業計画								
		週	授業内容		週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週						
		2週						
		3週						
		4週						
		5週						
		6週						
		7週						
		8週						
	2ndQ	9週	ガイダンス 羽球		授業の概要を説明する 羽球の基本技術、ゲーム運び、ルールについて基本的な知識を理解する			
		10週	羽球		羽球の基本技術、ゲーム運び、ルールについて基本的な知識を理解する チームに分かれ団体戦を実施する			
		11週	羽球		チームに分かれ団体戦を実施する			
		12週	羽球		チームに分かれ団体戦を実施する			
		13週	羽球		チームに分かれ団体戦を実施する			
		14週	羽球		チームに分かれ団体戦を実施する			
		15週	羽球		チームに分かれ団体戦を実施する 実技試験			
		16週	羽球		実技試験			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	課題	合計
総合評価割合	30	0	0	60	0	0	10	100
基礎的能力	30	0	0	60	0	0	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	0